

入院診療計画書(アブレーションを受けられる方へ) 3日間(高周波またはバルーン)

診療科：循環器内科

入院病棟：

患者ID：

病 名：心房細動

患者氏名：

症 状：動悸 又は 心不全

入院期間： 約 3 日間

経過 (日付)	手術当日		手術翌日	退院	退院後 初回受診時
	手術前	手術後			
	月	日	月	日	
到達目標	急激な血圧・心拍の変動がない。 手術について理解できる。 穿刺部(単径部)の皮膚の清潔保持ができる。	血圧や脈拍が安定している。 37.5度以上の熱発がない。 穿刺部(足の付け根)の腫れや出血がない。 安静が守られる。	37.5度以上の熱発がない。 穿刺部(足の付け根)の腫れや出血がない。 気胸の症状がない。 病棟内歩行ができる。		 ☆ ☆ 退院後、退院日の受診後、初回までに外来受診日をお伝えし、受診日を待たずに受診してください。
治療・処置	心電図モニターをつけます。 感染防止のために足の付け根の除毛を行います。 治療2時間前に左手首に痛みを和らげる薬を貼ります。 左手に点滴の針を2本とり、治療の順番になったら点滴を開始します。 		朝の9時まで点滴を行います。 穿刺部に縫合がある場合は、医師が抜糸します。 足の付け根と首のガーゼ交換を行います。 就寝前に睡眠中の酸素飽和度を確認する器械を装着します。	朝、就寝時につけた器械を外します。 足の付け根と首のガーゼを外します。	
検 査	採血、心電図の検査があります。 	心電図の検査があります。	採血、心電図の検査があります。 	心電図検査があります。	
安 静	病棟内歩行できます。	足の付け根は圧迫固定されています。止血の確認が出来るまでは絶対安静です。安静の時間は治療の状況により異なるため、その都度看護師からお伝えします。歩行は翌朝まで出来ません。	朝、看護師と一緒に歩行を行い、足の付け根から出血がなければ病棟内歩行できます。		
食 事	午前開始の場合は朝絶食、午後開始の場合は治療開始時刻より変わるため、看護師よりお知らせします。	帰室後1時間から、食事・水分とも摂取できます。 			
排 泄	室内のトイレをご利用ください。治療の順番が近づいたら、尿管を入れます。	尿管を入れたままになります。	病棟内を歩けるようになったら、尿管が抜けます。室内のトイレをご使用ください。 		
清 潔			体拭きを行います。 	シャワー可となります。	
説 明	看護師より記入して頂く書類について説明します。 手術と入院中の日程について説明します。 	ベッドで治療室に行きます。		看護師より退院後の生活について説明します。 	

※今回の入院につきまして現時点での診療計画は以上の通りです。なお、この説明は現在の病状から予測される範囲のものです。

※病状等に変化がございましたら、その都度ご説明をさせていただきます。ご不明の点がございましたらお申し出ください。

上記の入院診療計画について説明を受け、了承しました。

主治医：

担当看護師：

病棟薬剤師：

患者（家族あるいは代理人）署名

説明者：

説明日：西暦

年 月 日

氏名：

特別な栄養管理の必要性 有・無

総合的な機能評価 該当する場合別紙にて評価